

新しい滋賀の魅力をつくる文化・スポーツ戦略

【戦略の期間】平成27年度（2015年度）～平成36年度（2024年度）

【策定の趣旨】

「文化とスポーツの力」とは

人々の感性や想像力を育み、感動や共感、楽しさ、喜びをもたらし、人々を心身ともに元気にするとともに、人と人、人と地域を結び、地域を元気にする力。

基本構想に基づき、すべての県民が日常的に文化とスポーツを楽しむことのできる元気あふれる滋賀をつくり、その魅力を新しい豊かさとして広く発信することで、本格的な人口減少社会の到来を見据えた県民の誇りづくりと地域活性化を図ります。

目指す方向 「文化とスポーツの力」を活かして

・楽しさいっぱいの滋賀！

・新しい滋賀の魅力を発信！

・人と人がつながる滋賀！

平成36年（2024年）の滋賀の姿

- 1 すべての県民が日常的に文化やスポーツの「する」「みる」「支える」に参画しています。
- 2 新しい滋賀の魅力となる文化やスポーツの場（施設・イベント）が定着しています。
- 3 滋賀の文化やスポーツを楽しむ国内外からの来訪者が増えて、地域が活性化しています。

平成30年度
(2018年度)

「世界遺産」・「日本遺産」への登録推進

- ・彦根城の世界遺産登録の支援
- ・日本遺産認定を目指す取組の支援

琵琶湖博物館のリニューアルによる発信機能の強化

- ・3期に分けた展示交流空間再構築
- ・利用者拡大に向けた魅力発信

プロスポーツ等との連携とスポーツ交流による地域活性化

- ・スポーツチームの支援・Jリーグ参入可能性検討
- ・スポーツ・ツーリズムの推進
- ・スポーツイベントの招致・地域おこし
- ・スポーツ情報総合発信サイトの構築

「世界から滋賀へ」誘客促進
・おもてなし環境の整備

- ・継続的な情報発信の充実
- ・外国人旅行者等の農業・田舎体験
- ・HPや観光スポットの多言語表示
- ・Wi-Fi環境整備
- ・首都圏情報発信機能強化

「美の滋賀」の拠点となる新生美術館整備

- ・設計、作品収集・情報等機能整備
- ・展覧会、ワークショップ等地域連携
- ・フェア開催、アートバスモデル運行

身近にスポーツを楽しめる環境の整備と健康づくりの推進

- ・県内の体育施設の計画的な整備
- ・び文公園都市の利活用検討、希望が丘の魅力向上
- ・ラジオ体操などの運動の普及・健康情報の発信

滋賀の特色ある文化プログラムの発信と世界の文化との交流

- ・滋賀の特色ある文化プログラムの展開
- ・障害者の芸術文化活動振興の取組
- ・首都圏での滋賀の文化の魅力発信
- ・文化施設の多言語対応化等
- ・海外アーティストと若手芸術家の交流

アール・ブリュットの魅力発信

- ・全国ネットワークの活動推進
- ・障害者の文化芸術活動の環境づくり
- ・障害者の表現活動を支える人材の育成
- ・国際的なアール・ブリュット展開催

国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の成功に向けた準備

- ・競技会場選定・主会場の整備等
- ・ボランティアの養成・ネットワークの構築

滋賀ゆかりのトップアスリート等と県民との交流機会の創出

- ・「しがスポーツ大使」による地域の運動会等での県民との交流機会創出とスポーツ魅力発信

滋賀が誇る歴史文化遺産の保存と活用

- ・県内史跡等の活用担い手の育成・協働
- ・滋賀のまつりの保存・継承
- ・「千年の美つたえびと」養成
- ・戦国時代の魅力発信
- ・仏教美術をはじめとする文化財の保存修理等支援

関西ワールドマスタースゲームズ2021の開催準備と生涯スポーツの振興

- ・競技種目・開催地決定・滋賀県実行委員会の設立
- ・総合型地域スポーツクラブの支援
- ・ランニングステーションやサイクルスタンドの設置

東京オリンピック・パラリンピック事前合宿やラグビー・ワールドカップ日本大会キャンプ等の誘致

- ・湖上スポーツなど滋賀ならではの事前合宿誘致
- ・ラグビー・ワールドカップ2019キャンプ誘致検討
- ・国内外でのプロモーション活動の展開
- ・誘致決定後の受入れ体制の整備

文化芸術の力を活かした創造的な地域づくり

- ・発信力のあるアートプロジェクトの創出
- ・文化芸術による地域活性化の取組の促進
- ・全国ネットワークとの交流による相乗効果

障害者スポーツの振興とスポーツを通じた共生社会の実現

- ・障害者スポーツ推進の体制づくり
- ・障害児・者を対象としたスポーツイベントの開催
- ・県民の障害者スポーツに対する理解促進

未来の文化の担い手育成

- ・子どもが本物の文化芸術に触れる機会の充実
- ・第39回全国高等学校総合文化祭の開催
- ・若手芸術家を「美ココロ・パートナー」として育成
- ・文化芸術系の大学や高等学校等との連携
- ・若手芸術家の世界への挑戦を支援する方策の検討

競技力向上と世界で活躍する滋賀のトップアスリートの育成

- ・競技力向上対策本部設置、選手の育成・強化、指導体制充実、強化拠点の構築・環境整備
- ・オリンピック・パラリンピック等で活躍する選手の輩出支援
- ・プロスポーツ等観戦「しがスポーツの子」の実施

戦略1 東京オリンピック・パラリンピックで元気な滋賀づくり

戦略2 地域を元気にする文化振興と「美の滋賀」づくり

戦略3 県民が元気になるスポーツ振興と県民総参加による国体・全国障害者スポーツ大会の開催

【戦略の推進】推進体制の整備、多様な主体（市町・企業・大学・団体等）との連携・協働、進捗管理